# 平成28年度　江戸川区立第四葛西小学校　学校関係者評価報告書（学校経営計画・学校関係者評価シート）

| | | | |
|---|---|---|---|
| 学校教育目標 | ○豊かに育つ四葛西っ子<br>・元気な子　・やさいい子　・よく考える子　・やりぬく子 | 目指す学校像<br>目指す児童像<br>目指す教師像 | ○家庭・地域に開き、共に歩む学校<br>○友達と共に学級、学年、学校の文化を創り、発展させていく児童<br>○組織的に教育活動を推進しつつ、自らの向上を図る教師 |
| 前年度までの学校経営上の成果と課題 | ＜成果＞学校教育目標や学校経営方針の具現化をめざし、校務分掌組織を見直し、全教職員で推進した。<br>学力向上、体力向上、心の教育の充実に向けて、組織的に運営し、PDCAサイクルを確立させることができた。<br>＜課題＞児童の実態および教育的課題を的確に把握し、具体的対応策の立案、推進が今後も必要となってくる。<br>家庭、地域と連携していくために、学校の教育活動、PTA活動をさらに保護者へ意識啓発していくことが課題である。 | | |

| 教育委員会重点課題 | 取組項目 | 評価の視点 | 評価指標・評価基準 | | 自己評価 | | | 学校関係者評価 | | 次年度に向けた改善策 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 取組指標 | 成果指標 | 取組 | 成果 | 成果と課題 | 評価 | コメント | |
| 21世紀にふさわしい教育の推進 | 学校図書館の活用推進 | 学校図書館の環境整備<br>図書館を活用した授業の充実 | 図書館の整備<br>読書活動への取り組み | 図書館での読書活動および探究的な学習 | A | B | ○図書館整備および利用回数<br>●さまざまな読書活動の推進 | A | 図書館が使いやすくなった。図書館をよく利用している。 | さまざまな読書活動の工夫、取り組み |
| | ICTを活用した授業の推進 | ICTを活用した協働学習等の授業の充実 | 教員向けICT研修・・・年3回<br>ICTを活用した授業力向上 | ICTを活用した授業・補習 | A | B | ○タブレットの積極的な活用<br>●効果的な活用方法の検討 | A | 授業でICT機器をよく利用されている。 | さらなる効果的な活用の工夫 |
| | | | | | | | | | | |
| 特色ある教育の展開 | 小中連携教育の推進 | 小中連携を踏まえた児童生徒の円滑な接続の充実 | 中学校と授業参観・意見交換会・・・年2回 | 参観、行事等を通して中学生との交流 | A | A | ○計画的な授業参観の実施<br>●参観以外の交流の検討 | A | 6年生の「中学校見学会」は児童にとって有意義であったようだ。 | 意見交換会での内容についての検討 |
| | オリパラ教育の推進 | オリ・パラ教育を踏まえた3つの視点に関する取組の充実 | 実施計画書に基づく取り組み・・・年間35h | 失敗を恐れず挑戦しようという児童の割合 | B | B | ○オリ・パラコーナーの設置<br>●学習読本、ノートの活用 | B | パラリンピック競技種目等を児童に紹介、実践できるとよい。 | 年間を見通した、取り組み |
| | | | | | | | | | | |
| いきいきと学ぶ教育の充実 | 確かな学力の向上 | 補習の実施等による、きめの細かい指導の徹底 | 補習タイム・・・年間35回 | すすんで学習に取り組もうとする児童の割合 | A | B | ○放課後補習の実施<br>●時間的な確保 | B | 時間をやりくりしての放課後補習、ありがたいです。 | 補習時間の確保 |
| | 確かな学力の向上 | チャレ問、ベーシック等を活用した国語、算数の基礎基本の徹底 | 診断シート・・年3回<br>チャレンジ問題・・5年生 | 算数診断シートの正答率80% | A | B | ○朝学習における取り組み<br>●算数平均正答率 65.6% | B | 引き続き、基礎基本の徹底をよろしくお願いいたします。 | ベーシックドリルの有効な活用 |
| | 運動意欲の向上 | 休み時間や体育の授業における主体的な運動の実施による運動意欲の向上 | 休み時間の全校運動遊び・・・週1回 | すすんで運動に取り組もうとする児童の割合 | A | B | ○月1回の取組内容の充実<br>●週1回の継続的な取り組み | B | いろいろな遊び、運動を考えて全校で取り組んでいる。 | 週1回の取り組みのさらなる充実 |
| | | | | | | | | | | |
| 相談体制健全育成の充実 | いじめ・不登校等の対応 | いじめ・不登校に応じた未然防止と早期対応に関する対応の充実 | いじめ対策委員会　不定期<br>特別支援委員会　毎月 | いじめ　0<br>不登校児童の減少 | A | B | ○いじめに発展しそうな時の早期対策<br>●不登校児童の減少 | B | いじめ問題に対しての取り組み、対応よろしくお願いします。 | いじめ0、不登校0への取り組み |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| 特別支援教育の推進 | インクルーシブ教育の推進 | 特別支援教育の理解啓発と授業における工夫 | 特別支援委員会　毎月<br>研修会実施　学期1回 | 保護者アンケートでの肯定的評価80% | A | B | ○委員会における情報の共有<br>●校内伝達研修の取り組み | B | 今後ともインクルーシブ教育の推進をお願いします。 | 校内伝達講習の充実 |
| | エンカレッジルームの活用推進 | 支援を必要とする児童へのエンカレッジルームを活用しての支援の充実 | 環境の整備<br>校内体制の確立 | 保護者アンケートでの肯定的評価80% | A | B | ○個に応じた支援への取り組み<br>●適切な支援の充実 | B | 支援を必要とする児童への対応ありがとうございます。 | エンカレッジルームの効果的な活用 |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |